



議会報告

2015年3月号
全域版3月1日発行

日本共産党
市会議員

未来をみすえ 福祉・環境・雇用に全力

とがし豊

皆様のご意見をお寄せください！発行・日本共産党京都左京地区委員会 電話・761-6341(自宅Tel771-7847)

日誌

【2月】1日川端診療所新春の集い、党文化後援会主催「花咲かそうフェスタ」/2日ジェトロ京都貿易情報センター開所記念レセプション/3日「いのちの署名」要望書提出/6日敬老乗車証制度を守ろうデモ・請願署名提出/7日岡崎公園大量樹木伐採の中止を求める寄せ書き集め/8日野良猫死骸対応など生活相談/9日市会経済総務委員会/10日京都法律事務所党後援会新春の集い/11日三錦学区街角演説会、ブラックバイトアンケート調査@三条京阪/12日野良猫問題で懇談、岡崎公園と疏水を考える会/13日市会運営委員会、市会常任委員長会議/14日敬老乗車証制度守ろうキャラバン、ブラック企業・ブラックバイト実態調査(三条京阪、出町柳)、民青左京地区主催の懇談会/15日府民大集会/16-17日団会議/17日左京区民作品展オープニング/23日補正予算特別委員会/24日団会議/25日討論結了・議運、生存権について考える講演会(尾藤弁護士)/26日日本議会、京大職員後援会の集い/27日日本会議、錦林保育所おにぎり勉強会、ピースコンサートプレ学習会/28日川東社会福祉協議会創立20周年の集いに消防団分団長代理として出席、二条街角演説会/



ブラックな“働かせ方”許せない 若者に安定した雇用を。 福祉充実で“元気なまち”へ。



私の政治家としての原点は18年前にさかのぼります。大学を卒業した直後、父が働きすぎによって亡くなるという事態に直面し、過労死のない日本の実現へ決意を固めたのです。残業代ゼロ法案や労働者派遣法の大改悪で若者使い捨てに突き進む安倍政権の暴走をストップするために全力をつくします。3月から本格化する予算審議では、原発再稼働ストップ、福祉の充実など掲げ、徹底的に奮闘してがんばります。皆様のご支援をよろしく申し上げます。(とがし豊)



2/7、敬老乗車証守ろうと行われたデモと請願書提出に参加



現在の市議
会での論戦
も含め、ギリ
ギリの攻防を
続けています。

岡崎公園樹木伐採 運動実り一部撤回へ

岡崎公園の六割もの樹木(百十八本)を伐採する計画が明らかになったのは一月末。「岡崎公園と疏水を考える会等が大量伐採の中止を求める要請や伐採中止メッセージ集めを取り組みました。結局、高さ十八メートル・幹周三メートルの公園最大級の巨木クスノキや、桜・モミジ等を伐採するという残念な事態が現在進行中です。一方、二十本については伐採を撤回されるなど、一定の成果もありましたが、もう少し何とかならないか、



2/15 府民大集会

雑記帳・子どもから学ぶ

「お父ちゃん、安倍さんの暴走止めるのがんばってな。私は桜の木を切るのをとめるのがんばるし」とせつせと「さくらのきをきららないで・・・」と京都市にお手紙を書く長女(五歳)。こんなにしっかりと自分の考えを持つようになったのか、子どもの成長には驚かされます。そして、人から草木に至るまで命の大切さと、住民自治の大切さを学ばされました。大人の世界でさえ、圧倒的多数の住民を排除して事を進める京都市政。子どもの声はいっそう届きません。子どもも大人も京都のまちの一員として尊重され、住民自治に参加できる、そんな京都をめざし頑張ります。